

## 『バスが欲しい…』

国分寺台に縁とゆかりのある相鉄バスに約一年かけての交渉ののち、納車が決定。座席の取り外しや塗装など全面的に協力してくれました！



## 『地盤どうしよう…』

バスの車重は約15t！そのまま置くと地盤沈下の可能性が…そんな時、ヒーローの如く現れたのは地元企業の「堅昇土建」さん！おかげで地盤問題をクリアできました。ありがとう、堅昇土建！



## 『国分寺台にバスが来た！』

震災から11年が経った2022年3月11日、国分寺台に明るいニュースが！2月まで現役だった路線バス2362号が無事に納車されました。



## 『内装はウッドベース』

温かみのある内装にしたい、そんな僕たちの願いを叶えてくれたのは「榎田工務店」さん！本格始動に向けて力を貸してくれました！パパさんたちも一緒にDIY！みんなでよりみちを作りあげています。



## 『よりみち開所』

構想から約2年。ついに「よりみち」が開所！地域コミュニティの象徴として、国分寺台、そして海老名を盛り上げていきます！



# 法人の路線

2015年

10年間勤めた、社会福祉法人の学童保育所を退職し学童保育を必要とするすべての家庭が利用できる仕組みづくりを目指し独立。同一地域内により課題を抱える世帯を受け入れる学童保育 Anchorを開所する。

2016年

翌年、子ども達、家庭の抱えた課題に対し小学校を卒業後も継続的な支援の必要性を感じ、現役の大学生と共に中学生の学習生活支援を自主事業として開始する。

2019年

卒業生を対象とした自主事業から正式に海老名市の生活困窮者自立支援制度における中学生の学習生活支援委託事業として2校区の中学校より25名の生徒を受け入れ現在に至る。

2020年

海老名市社会福祉協議会の事業、シニア世代のボランティア講座の実地受け入れ先となり、子どもから高齢者、多世代の居場所づくりに着手する。



2022年

現役の大学生・高校生と共に、新しい商店街の中でのコミュニティの形成を目指す。その象徴として地元バス会社より、引退するバスを譲り受け、地元企業・地域住民と共にバスのリノベーションを行うことを発案。子どもの頃から街づくりに参画することにより、多世代の相互の持つ力を活かすことで今までにない、街づくり、商店街の活性化を目指す。また福祉のこと・教育のこと、子どものことと、枠の中だけでとらえず、地域の枠を越えて、解決することを目指す。バスの語源（OMNIBUS）直訳するとすべての人のために。誰もが幸せに暮らせる街、海老名に。

例) 学童保育 × (地元農家+飲食業界)=新しい居場所 価値の提供  
例) 学習生活支援 × 商工会=企業体験によるキャリア教育

教育も福祉も、街づくりも、すべては人々の生活の中にある  
私たちはこの活動を通して、はみ出すチカラと受け入れるチカラで、活動していきます！

子ども達を起点とした街づくり。まだ誰も見たことのないこの新たな路線の出発に向けて、一緒に活動して下さる方や、応援して下さる企業の乗り合いをお待ちしています。興味のある方は、お気軽に下記までご連絡ください。

特定非営利活動法人 Compass 学童保育 Anchor  
神奈川県海老名市国分寺台2-11-25  
046-204-5015  
メールアドレス compass@ebina-anchor.jp  
ホームページ http://ebina-anchor.jp  
Instagram https://www.instagram.com/yorimity/  
代表 松島 希 学生代表 中峰 陸歩



心の



を押そう

ぴんぽ〜ん

よりみち × コミュニティ  
よりみち



## 僕たちが商店街にバスを置くと決めたワケ。

『商店街がどんどん元気がなくなって、寂しいな。』  
『部活も行事も、新しいクラスの仲間との思い出はできないまま。』  
『ずっと家にいて、1週間ぶりに人と話した。』  
『相談したいことはあるけれど、誰に話したらいいんだろう。』  
『なにか私にもお手伝いできること、あるかしら。。。』  
『孫と一緒に出掛けたいんだけどなあ。。。』

僕たちは、子ども達だけでなく、多くの人の声を聴きました。

コロナ禍の中、この3年間で日常は大きく様変わりし街ではなじみの店がいくつも閉店。

また子ども達が毎年楽しみにしていた行事も、のきなみ中止オンラインは便利だけど、なんだか寂しいのはみんな一緒。

この街で暮らす人も、みんなマスクで顔が見えず、いつも話していたあの人を見かけることもずいぶん減った。

無くなって気づく、人との繋がりの大切さ  
元気をなくしていく人と街。

そんな時、自分達ができることはないのかって探した時、目の前を通過するバスをみて思いついた。  
動かなくてもいい、みんながよりみちしたくなるようなバスをこの街に置いてみよう。

よりみちから生まれる出会いと繋がりは、きっとこの街のみんなに元気と安心をあたえてくれる。

誰かの為にやることが、自分自身の為にもなり、自分の為にやることが、誰かの為になれば。  
学生だけど、学生だからこそ、できることがあると信じています。  
子ども達にも、見てほしい、大きくなったら自分も何かやってみようって。さあ、出発だ。時速0kmでも、きっと誰かの心を動かせることがあるはずだ。

